



京都府ミュージアムフォーラム

# 京都まるごとヒストリー

～丹後から山城まで博物館大集合！～



丹後地域から山城地域までの京都府の歴史を、  
京都府ミュージアムフォーラム加盟館の所蔵品で  
たどる展覧会を開催！

会期

令和2年 8月8日(土)～10月11日(日)

休館日 8月10日(月)、12日(水)、9月9日(水)、21日(月)、22日(火)

開室時間 9:00～17:00

申込方法 事前予約制(電話のみ) 1回30名まで、30分入替制  
※事前予約は8月8日(土)～9月6日(日)のみ必要です。

申込先 京都府立京都学・歴彩館

☎075-723-4831 受付時間 9時～17時

会場

京都学・歴彩館 1階展示室

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-29

入場  
無料

展示  
解説

9月17日(木) 14:15～ 10月3日(土) 14:15～

※各回30分程度。このほか臨時開催有

同時開催 京都府ミュージアムフォーラム参画館パネル展示

前期(8月8日(土)～9月6日(日))は天皇陛下下の即位に伴い、令和元年11月に大饗の儀において披露された主基(すき)地方風俗歌屏風(宮内庁所蔵)六曲一双を特別展示。屏風には主基地方に選ばれた京都府内各地の四季が描かれ、ゆかりの和歌の色紙が張られています。

主催：京都府立京都学・歴彩館 京都府ミュージアムフォーラム



大田南5号埴出土方格規矩四神鏡  
(重要文化財・京丹後市教育委員会蔵)



長岡京左京東院復元模型  
(向日市文化資料館蔵)



丹波国船井・桑田・何鹿郡領主別色分図  
(南丹市立文化博物館蔵)



山城宇治之里茶園之風景 明治2年(1869)  
(宇治市歴史資料館蔵)



支那事変行賞賜金国庫債券証書  
(京都府立丹後郷土資料館蔵)

## 「京都府ミュージアムフォーラム」とは

平成29年に創設した京都府内のミュージアム連携を目的としたネットワーク。ミュージアム連携をとおして、各館の有する課題の解決や地域の活性化に向けた取組を推進することを目指しています。現在の加盟館は64館。

## 講演会

京都の歴史の中でも中世、そして、  
主基地方風俗歌屏風の屏風歌に込める思いを講演いただきます。

**日時** 8月22日(土) 14:00~16:30 13:00 開場

**会場** 京都府立京都学・歴彩館大ホール

**定員** 定員200名(事前申込制・参加費無料・1申込につき2名まで)

**申込方法** 要申込・先着順(府民総合案内・相談センター 075-411-5000 まで)

**受付期間** 7月20日(月)~8月20日(木) 平日 9:00~17:00

### ① 「中世京都と戦乱・一揆」

国際日本文化研究センター助教 吳座勇一氏



吳座勇一氏 (ござゆういち)

・略歴：1980年、東京都生まれ。東京大学文学部卒業。同大学大学院人文社会系研究科博士課程単位取得退学。2011年に「日本中世の地域社会における集団統合原理の研究」で博士(文学)。同大学院人文社会系研究科研究員、同大学院総合文化研究科学術研究員などを経て現職。専門は日本中世史。『戦争の日本中世史』新潮社(2014)で角川財団学芸賞を受賞。他の著書に『一揆の原理』洋泉社(2012、ちくま学芸文庫で復刊、筑摩書房、2015)、『応仁の乱一戦国時代を生んだ大乱』中央公論新社(2016)、『陰謀の日本中世史』KADOKAWA(2018)、『日本中世への招待』朝日新聞出版(2020)など。

### ② 「令和の大嘗祭：主基地方風俗歌・屏風歌と京都への思い」

JT生命誌研究館館長・京都大学名誉教授・京都産業大学名誉教授 永田和宏氏



永田和宏氏 (ながたかずひろ)

・略歴：1947年滋賀県生まれ。京都大学理学部物理学科卒業。京都大学胸部疾患研究所講師、米国NIH(国立がん研究所)客員准教授を経て、京都大学胸部疾患研究所教授、同再生医科学研究所教授、京都産業大学総合生命学部学部長、同タンパク質動態研究所所長などを歴任。2020年4月より現職。大学時代より短歌を始め、塔短歌会主宰(2014まで)、朝日歌壇、宮中歌会始詠進歌選者など。京都新聞大賞、京都府文化功労賞、紫綬褒章、ハンスノイラト賞(USA)他、歌人として読売文学賞、芸術選奨文部科学大臣賞、現代短歌大賞など受賞多数。歌集15冊の他、『近代秀歌』『現代秀歌』『タンパク質の一生』(以上、岩波新書)。『歌に私は泣くだらう』(新潮文庫)、『生命の内と外』(新潮選書)、『知の体力』(新潮新書)、『象徴のうた』(文藝春秋)など多数。

## 問合せ先

京都府立京都学・歴彩館 企画総務課 TEL075-723-4831

## アクセス

●ご来場には、公共交通機関をご利用ください。

- ▶ JR・近鉄京都駅、阪急烏丸駅から  
京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」下車(①出口) 南へ徒歩約4分
- ▶ 京阪出町柳駅から  
京都市バス 府立大学前(北大路通)下車 北へ徒歩約6分
- ▶ JR二条駅から  
京都市バス 府立大学前(北大路通)下車 北へ徒歩約6分



出品リスト

	前	後	展示品		所蔵		備考
1	○		主基地方風俗歌屏風(右隻・左隻)		宮内庁	令和元年(2019)	屏風
2		○	平安京旧址実測全図		京都学・歴彩館(古)	明治28年(1895)	絵図
3		○	京都御苑内旧新比較図		京都学・歴彩館(古)	明治39年(1906)	絵図
4		○	御土居絵図		京都学・歴彩館(古)	江戸時代後期	絵図
5	○	○	大田南5号墳出土方格規矩四神鏡	重文	京丹後市教育委員会	青龍3年(235)	考古遺物
6	○	○	恭仁宮遺物 軒丸瓦 KM01型式		山城郷土資料館	奈良時代	考古遺物
7	○	○	恭仁宮遺物 軒平瓦 KH01型式		山城郷土資料館	奈良時代	考古遺物
8	○	○	恭仁宮遺物 須恵器		山城郷土資料館	天平12年(740)頃	考古遺物
9	○	○	恭仁宮遺物 土師器		山城郷土資料館	天平12年(740)頃	考古遺物
10	○	○	「東院」墨書土器		向日市文化資料館	延暦年間(780年頃)	考古遺物
11	○	○	「近厨」墨書土器		向日市文化資料館	延暦年間(780年頃)	考古遺物
12	○	○	長岡京左京東院復元模型		向日市文化資料館	平成25年(2013)製作	模型
13	○	○	笠置寺磨崖線刻菩薩像拓	複製	京都学・歴彩館		複製
14	○	○	建保六年八月御歌会絵巻		京都学・歴彩館(図)	江戸時代初期画	古典籍
15	○	○	室町幕府管領斯波義将奉書		京都学・歴彩館(古)	永徳2年(1382)	古文書
16	○		細川勝元巻数返事	国宝	京都学・歴彩館(古)	[文安5年(1448)]	古文書
17		○	山名宗峯(持豊)書状	国宝	京都学・歴彩館(古)	室町時代中期	古文書
18	○	○	前田玄以定書 向日前新町宛	複製	向日市文化資料館	天正20年(1592)	複製
19	○		細川家伏見屋敷御目見時細川家御用人等交名(参勤交代)	重文	京都学・歴彩館(古)	江戸時代	古文書
20		○	細川家伏見屋敷御目見時細川家御用人等交名(参勤交代)	重文	京都学・歴彩館(古)	江戸時代	古文書
21	○	○	丹波国船井・桑田・何鹿郡領主別色分図		南丹市立文化博物館	江戸時代	絵図
22	○	○	由良川通船川々絵図		南丹市立文化博物館	江戸時代	絵図
23	○	○	文政二卯九月吉日矢田両社祭礼行列		亀岡市文化資料館	文政2年(1819)	古文書
24	○	○	慶応三丁卯年祭礼役配并勤方人足帳		亀岡市文化資料館	慶応3年(1867)	古文書
25	○	○	矢田祠記別録 坤		亀岡市文化資料館	江戸時代	古文書
26	○	○	山城宇治之里茶園之風景		宇治市歴史資料館	明治2年(1869)	絵画
27	○	○	宇治郷留日記		宇治市歴史資料館	宝暦7年(1757)	古文書
28	○	○	「海上安全／かよい」銘茶壺		山城郷土資料館	江戸時代～明治時代	民具
29	○	○	船絵馬掛軸		丹後郷土資料館	江戸時代～明治時代	絵画
30	○	○	天橋義塾維持講名簿		丹後郷土資料館	明治14年(1881)	古文書
31	○	○	大日本国憲法(永島家文書)		丹後郷土資料館	明治13年(1880)	古文書
32	○	○	巨椋池干拓完成之図		宇治市歴史資料館	昭和16年(1941)	絵画
33	○	○	支那事変行賞賜金国庫債券証書		丹後郷土資料館	昭和15年(1940)	古文書
34	○	○	京都植物園関係一件、西京大学運動場及び植物園の接收解除について		京都学・歴彩館(行)	昭和32年(1957)	行政文書
35	○	○	国賓英国女王エリザベス二世陛下一件		京都学・歴彩館(行)	昭和50年(1975)	行政文書
36	○	○	平安建都一二〇〇年記念特別公式ポスター	複製	京都学・歴彩館(古)	平成6年(1996)	複製